

地域名 松本市 稲倉(しなぐら)地区
 特徴的な被害対策 地域ぐるみによる総合的なシカ被害対策

1 地域の概要

| | 集落戸数 | 加害鳥獣 | 被害農作物等 | 備考 |
|-----|------|------------------|--------------------|----------|
| | うち農家 | | | |
| 117 | 89 | ニホンジカ、イノシシ、ハクビシン | 水稲、りんご、とうもろこし、大根 他 | 被害額 58万円 |

2 実施した被害対策の内容

| 区分 | 実施に当たって工夫等したポイント | |
|-------------|--|--|
| これまでの経過 | <ul style="list-style-type: none"> ・ H10年頃から農作物被害が発生。 ・ H15年度に一つの集落で電気柵を導入し効果が上がったが、他の集落では、農家個々の対策に留まっていた。 ・ H16年度以降、町会長からの呼びかけにより、隣接地域の電気柵の視察、集落周辺のシカの痕跡確認等を行う中で、地域ぐるみでのシカ対策を考えるようになり、H19には市を介して野生鳥獣被害対策チームに接触があり対策を進めることとなった。 | |
| 被害対策 | 生息環境対策 | 緩衝帯整備 延長 500m <ul style="list-style-type: none"> ・ 林地と農地の境界の整理、農地周辺の草刈を集落を上げて実施。 ・ 実施にあたっては、NPOの協力も得た。 |
| | 防除対策 | 電気柵 L=5,350m <ul style="list-style-type: none"> ・ H15、19、20年度に実施し、ほぼ全地域をカバー。 ・ 維持管理は当番表を作り、月に2人1組の当番制を組んで実施。1～2ヶ月間隔で除草剤も散布している。 ・ 維持費(バッテリー、碍子、ポールの交換)については、町会の決議に基づき集めている。 |
| 効果 | 被害状況 | 今年、イノシシとシカの被害報告はない。 |
| | その他特記事項 | 若い世代(40代～50代)が積極的に参加してくれている。 |
| 住民の方からのコメント | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気柵をみんなで張ったことでコミュニケーションが取れた。 ・ 農業被害がなくなってよかった。 | |

3 これからの課題

| | |
|---------|---|
| 失敗した事柄 | |
| これからの課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 最近出没するハクビシンの対策と H15 年度に設置した電気柵の更新。 ・ 個体数調整の実施。 |

4 成功に至ったポイント

野生鳥獣被害対策支援チーム

5 問合せ先

松本地域野生鳥獣被害対策チーム



(松本地方事務所林務課 電話0263-40-1926)

詳細

被害対策に向けた打合せ・事前調査の状況

| | |
|--|---|
|  |  |
| 事前打合せ | 現地調査 |

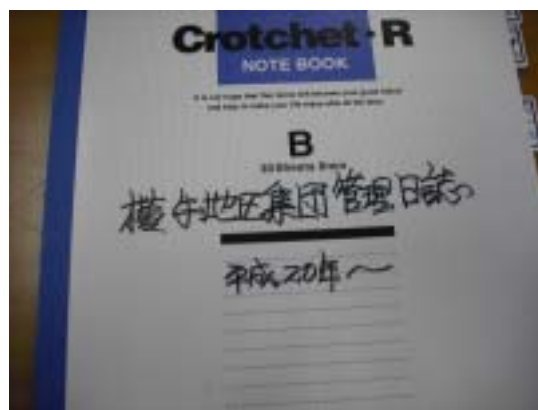
被害対策の実施状況

| | |
|---|--|
|  |  |
| 従前の対策 | 緩衝帯整備後の林地と電気柵 |

地域ぐるみで電気柵の管理



高さ確保のため、コンクリート路肩に設置



維持管理の当番表

